

学校教育目標

一人ひとりの生きる力を高め、進路の保障を図るとともに、豊かな人権感覚を育てる

子どもたちが明日の登校を待ち望む学校、働きがいのある学校、  
市民ぐるみ・地域ぐるみの教育を推進する学校

目指す子ども像

- 正しく判断し、行動できるたくましい子ども
  - 自分の思いを分かりやすく、話したり書いたりできる子ども
  - 自分の思いを豊かに表現できる子ども
  - 自分を認め、友達の良さを取り入れて高まろうとする子ども
  - 目標に向かって、ねばり強く、最後まで取り組める子ども
- ～「おやっと気づく子」  
「どうしてかなと考える子」  
「そうだと行動する子」～

目指す教師像

- 一人一人の子どもに届く授業を実践する教師
- 子どもの心をつかみ、子どもの良さを伸ばせる教師
- 子どものために、自ら進んで考え行動できる教師
- 子どものために、家庭に対してははっきりと考えが言える教師
- 見通しをもち、自らの責任を全うできる教師
- 地域に根ざした活動ができる教師

プロジェクトによる  
研究の推進

学習指導部  
読書指導部  
言語活動部

言語活動を重視した  
授業の充実

「総合的な学習の時間」を  
活用してのふれあい学習

人権に関する認識を  
育てる指導

人権に関する  
指導の充実

基礎・基本の定着を  
図る学習  
予習・復習となる  
学習

主体的に取り組む  
自主学習

家庭学習の  
定着と充実

人権教育を基盤にした  
学級経営